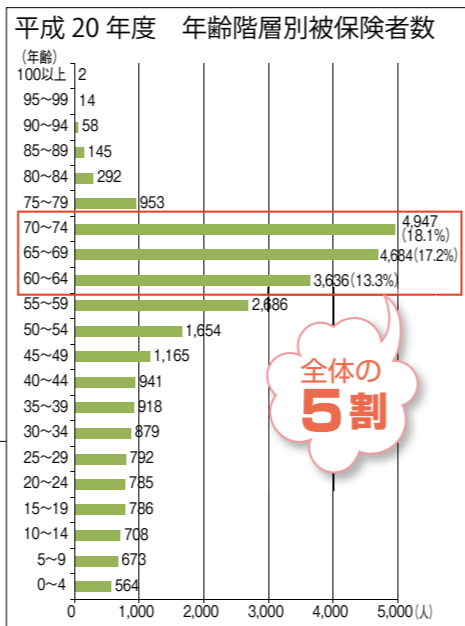


## 国民健康保険事業の現状

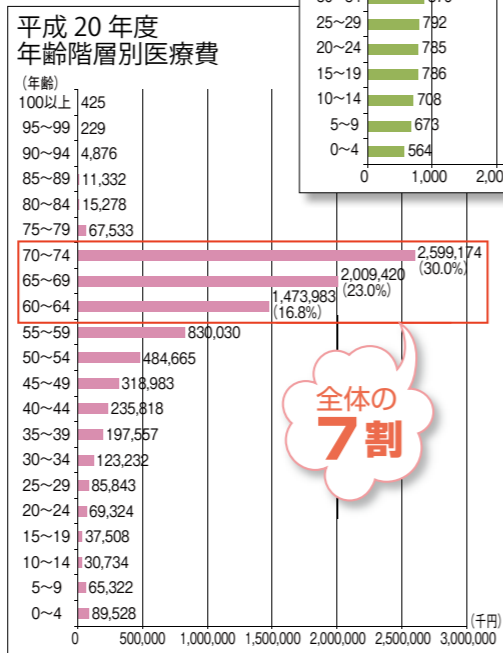
### 【加入者の状況】

- 国保の加入者は、約2万5千人
- 加入者の約「50%」が「60～74歳」
- 60歳以上の人口は、今後も増加
- 制度上市町村国保は、**会社を退職した方々（60～74歳）も加入**



### 【医療費の状況】

- 平成20年度の国保の**医療費総額のうち約「70%」は、「60～74歳」の加入者**
- 全国的に60歳以上の方は、一人当りの平均医療費を大きく上回り、年代が増すごとに増加

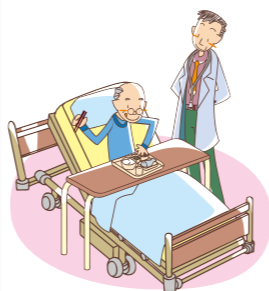


### <一人当り医療費>

年齢区分	全国 平均：199千円	本市 平均：321千円
60～64歳	204千円	405千円
65～69歳	335千円	429千円
70～74歳	462千円	525千円

※全国：平成18年度実績  
本市：平成20年度実績

※75歳以上は、平成20年度から後期高齢者医療制度に加入



# 国民健康保険税の引き上げにご理解をお願いします

国民健康保険事業は特別会計で運営しており、不足する財源は「原則、国保税で賄う」こととなっています。

平成22年度は約6億円の財源不足（歳入112億8千万円－歳出118億8千万円＝赤字6億円）が見込まれます。

市では、今回、保険者として国民健康保険制度を健全に運営していく義務があることや、会社を退職された方々の加入される保険でもあることから、財源不足分のうち

2億5千万円を一般会計から補てんし、残り3億5千万円を国保税で賄うことにしました（※平成21年度も一般会計から2億3千万円補てん）。

これに伴い国保税を下表のとおり改正（引き上げ）することになりましたので、市民の皆さまのご理解をよろしくお願ひします。

※現在国では、国民健康保険制度の改正を検討中です。

## 国保税の改正内容

	内 訳	改正前	改正後
医療分	世帯平等割	19,000円	24,000円
	被保険者均等割	18,500円	22,000円
	所得割	6.4%	8.5%
支援分	資産割	18%	20%
	世帯平等割	5,000円	5,000円
	被保険者均等割	6,500円	7,000円
介護分	所得割	2%	2.4%
	資産割	7%	6%
	世帯平等割	5,000円	6,000円
介護分	被保険者均等割	8,000円	8,500円
	所得割	1.3%	2.6%
	資産割	8%	8%

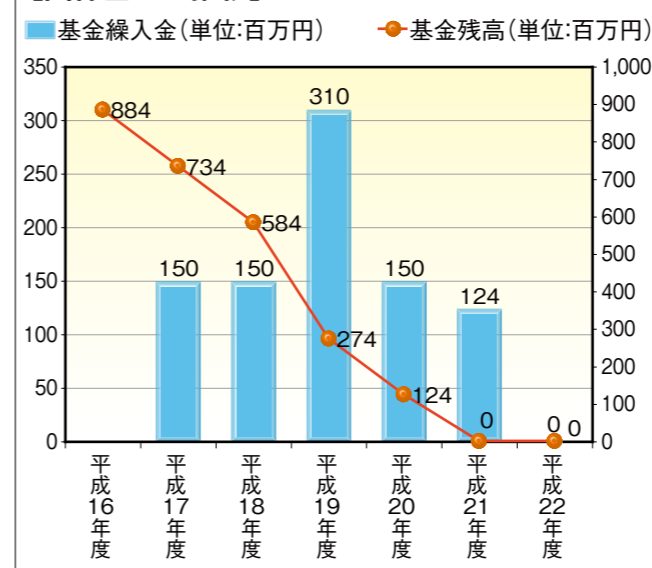


## 国保税引き上げの理由

①これまで赤字補てんを行ってきた「国民健康保険基金8.8億円」を使い切りました。  
※赤字補てんとして、これまで毎年「1億5千万円」程度を使ってきました。

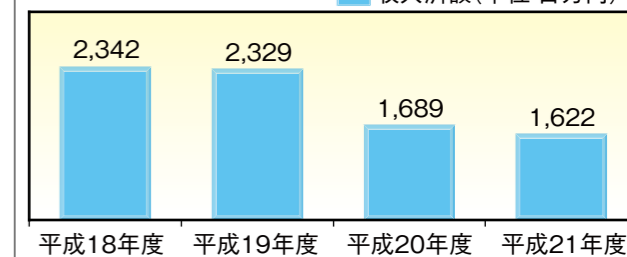
③景気の低迷などにより所得が伸びず「国保税」の伸びが期待できません（平成21年度は見込み）。  
※平成20年度の国保税が減額となっているのは、75歳以上の被保険者が後期高齢者医療制度へ移行したため。

### 【国保基金の推移】



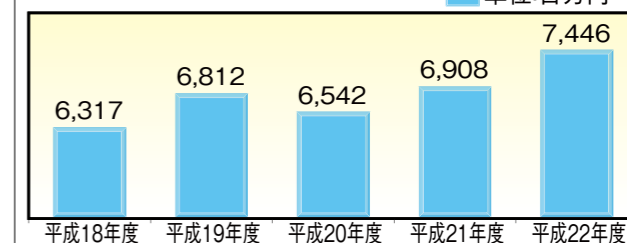
②平成21年度の運営が厳しく平成22年度への繰越金（平成21年度剰余金）が見込めません。  
※繰越金はこれまで毎年「2億5千万円」程度ありました。

### 【国保税収入の推移】



④平成21年度の医療費は、平成20年度と比較して「5%程度（年間4億円）」増加しています（平成21・22年度は見込み）。

### 【医療費の推移】



## 医療費が増えると国保税も引上げに！

国保税は医療費の推計をもとに決め、加入者が病気やけがをしたときの医療費に充てます。  
日頃から健康づくりを心掛け、「医療費を節約」しましょう。



## 医療費を有効に使うためのポイント！

- ① 同じ病気での重複受診はやめましょう。
- ② かかりつけ医を持ちましょう。
- ③ 薬をたくさん欲しがるのはやめましょう。
- ④ 診療時間内の受診を心掛けましょう。
- ⑤ 年に1回は健康診断を受けましょう。
- ⑥ お医者さんを信頼し、指示を守りましょう。

## 「特定健診・がん検診」により、早期発見・早期治療！ 「金銭的な負担」と「身体的な負担」の軽減を！

国保の被保険者の皆さまの医療費は、60歳代から年代が上がるごとに急激に高くなっています。  
60歳代以降発症しやすい生活習慣病やがんなどについては、「40・50歳代」から「特定健診やがん検診」

を受け、生活習慣の改善や病気の早期発見・早期治療を行うことによって、将来の金銭的な負担（治療費）や身体的な負担（手術・リハビリなど）を軽減できます。

【問合せ】＝本庁税務課(内線 2231)・国保介護課(内線 2641) および各支所市民生活課